

## 意見・提案シート（平成30年1月20日開催分）

■・メリット、デメリットがやっと出ましたが、当事者の子どもにとっては、全く何のメリットもないことを、市も認めた文章と思って宜しいですね。大事な点ですので、次回、きちんとお答え下さい。

・新設の認可園で、入所案内に書かれていた遠足、運動会、夏の水遊びなどが、2年目になっても行われていない園があると聞きました。当然、保育課は把握していますね？市からはどのような指導が行われ、その結果はどのように改善されていますか？

・「お金がないというのが適切かどうか」という発言がありましたが、確かに市の財政は、現在は黒字になっていますね。三多摩でも下位にある児童民生員の割合を増すことは（市のよく言われる他市並みに）可能な筈です。市財政を「限られた財源」と書くことは、市民をあざむく“末に赤字なんだ”と思わせることになります。

・サービス拡充の「アレルギーのある児童に対する対応」を具体的に示して下さい。

・公立保育園に対して市負担が多いのは当然です。「市立」なのですから。直営で行っていることで、市側が金額以上の（見えない）メリットを受けていることを、理解して下さい。わからないですか？担当課だから、せめてわかっていると困ると思います。

・「質の維持は当然」と言われましたが、以前も書きましたが、「保育の質」の理解が保護者と一致していなければ、空文句になりますね？以前も「保育の質は各人によって違うと思うので、一概に言えない」という発言が繰り返されています。各人によって違う「質」を維持するとは、具体的にどういうことになりますか？

・5頁の第7項に市の対応が出ていますが、学童保育所の場合も同じことを行っていますね？学保連にも、だから大丈夫ですよと説明していました。（でも、さわらびの子ども達はひどい対応を受けました。乳幼児、学童期に大人に裏切り行為を受けた子どもは、人間不信、自己肯定感の減退という、大変な障がいを受けることになります。）あのような事態を目の前で見ているのは、同じような内容を出されても、安心できません。

・園舎建て替えに当たって、私立なら国や都の補助金が受けられる、という事実は確かにあります。しかし、希望すれば全て受けられる訳ではなく、宝くじに当たるようなものです。そこをはっきり出さないのは、ずるいと思います。

・P4の位置付け図ですが、公立保育園と保育課が「連携・協力」はおかしくないですか？公立保育園は、保育課内にありますね？良く考えると「連携」「協力」「支援」がどのような行為なのかも具体的にどこにも書いてないないですね???

・延長のスポット保育は公立でも行っている自治体は沢山あります。

・委託を受けた園が「ずっとその会社でやってきたこと」と発言がありました。保育課の考えている受託園は、株式会社なわけですね。

市側の答弁は、どう聞いても「如何に抽象的に表現するか」に腐心されているとしか思えません。突っ込まれないように、保身に走っているからいつまで経っても、保護者との（議会でも同じですが）溝は埋まりません。意味のある議論を避けているとしか思えません。ひょっとして、うがった見方をすると、課そのものが委託に進まないよう時間をかけてズル〜引き延ばしてくれているのでしょうか???

・そうですね！研修、よろしくお願ひします。でも「人を増さないといけない」のならば、何故、今まで減らし続けてきたのでしょうか??？自ら、できない状況を作ってきたのは、行政責任放棄ではないのでしょうか？

■・はじめてなので、仕組がわからない点がありますが、父母会の意思や意見が上手くくみとれてない部分が多かったように感じます。ギジ録の双方の確認や、本会の問題点を次回に残せるよう、市側も忙しい部課長のみでなく、資料186の様なものを作成する担当者も参加することで、スムーズな受答えが出来る資料作成が出来るのかと思いました。

■公立保育園に求められる役割について不足しているところ。→民営化に頼りたいと資料には書かれていますが、どのようなサービスがどの程度不足しているからこれだけの施設が民営化が必要というつながりが全く見えない。→お金の面でメリットが出ることしかわからない。その為、どのような特色のある民間園に変わっていくのか非常に不安。そもそものビジョンが見えないから、具体的に事業者等も選べないのでは??市のいうサービス拡充をできる民間園が出てきたとして、本当にそのニーズのある保護者がその園に入れるのか??待機児童問題で、そもそも園に入れない不安がある中で、小金井の公立5園であれば、キャリアも長く、色々な園で変わらない保育を下さる保育士さんがいて下さるといふ安心感があった。よくわからない民間園ではとても不安です。時間をかけて選んで欲しいです。スケジュールありきにならないで欲しい。

■・市側の民営化に関するビジョン、資料、発言全てが具体性がなく、保育園に子供をあずけている親として、この状態で市が民営化の方向に向かっている事をおそろしく感じます。

■・資183の職員募集配置状況について、毎回数値を提示していただいているが、せっかく園長会からも委員が出ているので各園での現況に関する認識コメントをもらい、できれば資料の中にも記載されていると、わかりやすくなるのではないかと。

・任期なし正規職員募集について「若干名」の募集となっていたが、市として何人必要としているかがわからない。また、5名理事面接に進んでいる状況とのことですが、これは市の思惑に対しどれくらい不足しているのかもわからない。募集にあたって、可否に至るという結果についても重要だが、本来は積極的に採用して、市が育てていく、というスタンスをもっと強く打ち出してほしい。

・資料184の職員アンケートについて、参考比較として東京都福祉保健局がH26.3に実施・公開している東京都保育士実態調査の数値なども照らすことで、より意義を確認しやすくなると思う。

・資料185の考察はご指摘の通りだと思います。市側の公式見解もほしい。

・資料186、大ボリュームなので、時間をしっかりとって協議を進めていただきたい。パッと見で感じたのはP2で「施設老朽化による修繕・建替え費用の増」としているが、具体的な今までの積立て基金はあるのか、疑問に思いました。また、「公共施設等総合管理計画」との関係についてもきちんと押さえていくべき視点かと思う。

■・保間協での対市懇談会で意見を述べたり、要望したことが、全く生かされていなくて残念だった。